



とらしいAGAIN

2011年度をふりかえって



☆歓迎交流会 5月26日



☆学園祭 11月5日



☆ウェルカムコンサート 4月7日



☆卒業記念論文発表会 3月9日



2012年度に向けて

本科 1年
片岡信子

充実した1年間を終え、2年目に向け気持ちが引き締まる思いです。講義への期待、新しい友との出会いを楽しみにしています。

さらに、2年生が有意義で実りの多い時間であり、自身にも悔いのないよう努力するつもりです。

本科 2年 生活・環境コース
小澤淑子

「初志貫徹」と息子に教えてきた。気弱になった時、その言葉を自分に言い聞かせた2年間。四苦八苦し書いた修了レポートを提出し、グループ学習が始まった。最後のこの年、何か私の中で確実に変わると信じている。

研究科 1年
森口てい子

私たちは、研究科で「エンディング」をテーマとして学んでいます。自分らしい終末をと、話題のエンディングノートを手にしても戸惑い多く、様々なことを「知ること」からと、重い課題を楽しく進めています。

卒業記念 論文紹介

卒業記念論文発表会

平成 24 年 3 月 9 日 (金)

神戸市立婦人会館

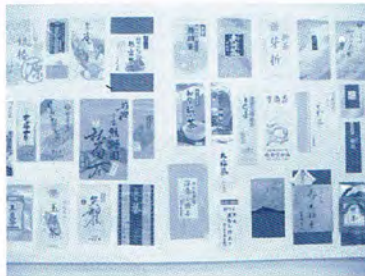
5 階 さくら

日本茶を愉しむ

～日常の茶をおいしく淹れるには～

吉良グループ

若い世代を中心に日本茶離れが進みつつある今、改めて日本の文化としての日本茶を次世代に伝えていきたいと考えた。日常の茶をおいしく淹れるポイントとは？ 廻し注ぎとは？ 黄金の一滴とは？ 私たちは体験と学習を通じて、知れば知るほど奥深い日本茶の魅力に圧倒された。



コーヒーの香りあるくらし

金澤グループ

私たち金澤グループのテーマは、「コーヒーの香りあるくらし」です。学習する中で、コーヒーの意外な力、生産者の厳しい現実、生産者の生活や環境を守るコーヒーがあること、震災の復興にも一役を担っていることなどを知ることができました。奥深いテーマでした。



ジャズの街～神戸～

増田グループ

「ジャズの街神戸」をテーマに決め「音を文字にする」ことに挑戦しました。

神戸の人々のジャズへの思いを、アンケートをし、文献を読み、「支える人」に会い、「店」に足を運んで調べました。

生演奏に触れ、感じたその魅力を伝えることができましたと思います。



間人たね

—福祉型幼稚園の先駆者—

小関グループ

明治 20 年、神戸元町で日本初の福祉型幼稚園を開設した「間人たね」は、当時 40 歳であった。誰でも平等に幼児教育を受けられるようにと、子どもを中心に考えた彼女の理念は、124 年経った今でも脈々と受け継がれ活かされている。この方が神戸におられたことを誇りに思う。



学校給食

床谷グループ

食の問題が日常取り上げられる今日、現在の学校給食の献立や実態は、どのようなものなのかと素朴な疑問からテーマが決まった。給食の歴史や現状をひもといていくうちに、学校給食の目的や食育も理解ができ、おいしくて栄養的にも進化していることを実感した。



いきいき人生

～認知症を知り、今を生きる～

荒岡グループ

日本女性の平均寿命は、86歳！人生の最後まで日常生活を自立し、楽しくいきいきと過ごしたいと考え、加齢が大きなリスクとなる「認知症」をテーマに取り組みました。認知症について理解を深め、さらに発症リスクについて分析、考察した結果を報告します。



漢方薬を上手に使おう

～めざせ！健康美人～

何グループ

「健康で美しく歳を重ねたい」という願望から最近よく見聞きする漢方薬を取り上げることにした。漢方の考え方、漢方薬の特徴などを学び、自分の体質に合う薬用酒を造り現在服用中。これからは医師任せにせず薬に関心をもって生き生きと前向きに生活したい。



みなと街 神戸

～神戸海岸物語～

研究科

神戸の文化は港から始まった。港を中心に異国文化を取り入れ発展してきた。美しい港の風景を保ち、今ある歴史建造物や、先人たちが築きあげた神戸への熱い思いを守りたい。いま以上の魅力ある港へと邁進、発展することを願い、この物語を語り続けていきたい。



神戸七福神

～福運を授かろう～

研究科

神戸港開港120周年記念行事の一つとして昭和62年に発足した「神戸七福神」。湊川神社の他、神戸の七社寺に祀られています。知っているようで何も知らない七福神の成立から宝船、またその七社寺の由来や歴史を調べました。

神戸七福神めぐりの提案もしています。



ハイカラ神戸

～神戸発祥の「衣」「食」「住」～

研究科

海と山に囲まれた風光明媚で異国情緒溢れるお洒落な街神戸。私たちは大好きな神戸の良さをより多くの人に伝えたい思いで街を観て、食べて、歩きました。神戸の魅力を再認識、ますます神戸が好きになりました。

神戸発祥もモダンなものが数多くありました。



研究科 中間報告会

平成24年3月1日(木)

場所：神戸婦人大学
第1・2教室

- ◇ さくらグループ
- ◇ ミステリー神戸グループ
- ◇ エンディンググループ



卒業生グループ活動紹介

絵手紙がつなぐ支援の橋渡し！

街を歩き、山に登り自然にふれて五感を刺激する。その思いを絵手紙に描く。好奇心旺盛で楽しむ16名のグループです。

昨年は、神戸婦人大学絵手紙クラブと同好会の皆さんと合同で、東北の被災地に200枚の絵手紙を届けました。大震災を経験した者として「今、私たちにできる事は気持ちを絵手紙で届けること」でした。受け取っていただいた皆様の声をお聞きした時、どんな小さなことでも一歩踏み出すことの大切さを実感しました。次の一歩のために活動を続けます。



旅 倶 楽 部
H19 年度卒



キャンパスニュース

《神戸婦人大学学生募集》

平成24年度本科3年制、研究科2年制。ただ今、学生募集中です！！

《体験入学》

体験入学が1月26日（木）～3月13日（火）まで6回開催され、講義を聴いた後に、学生募集説明会が行われました。

1月26日（木）には「音楽の基礎-リズム-」を体験学習していただき、マリンバ演奏家の宮本慶子先生の楽しいトークとすばらしいマリンバの演奏に引き込まれました。



《問い合わせは》

神戸婦人大学事務局（月・日・祝日を除く）
TEL 3 6 1 - 7 1 3 8 FAX 3 6 1 - 7 1 6 5
神戸市市民参画推進局男女共同参画課
TEL 3 2 2 - 5 1 7 9（土・日・祝日を除く）

《卒業生からのメッセージ》

3年 文化・デザインコース 清水悦子
素晴らしい仲間たちとのグループ活動を終え、4月から研究科へ！この先2年間にいろいろな出会いがあるかと思えば、今から胸はずむものがあります。そして卒業時には、人としての幅が少しでも広がっていただきたいと思います。

研究科2年 松下三重子

認知症の夫を介護施設で預かって頂いて、一人暮らしが始まりました。さて、これからどんな生活をおくるべきか考えた時、うかんだのが神戸婦人大学の研究科でした。本科を卒業してから数年たっていましたが、ここからもう一度仲間を作りたいと思い入学しました。

研究科はグループ学習です。テーマに沿って私たちのグループは、全員あたかも一人の人間であるかのように見学学習、資料集めと一諸に行動しました。卒業論文もそれぞれの思いを組み込んで教室でわいわい言いながら完成しました。今、卒論発表会の準備に大わらわです。

編集後記 桜の蕾がほころび、心弾む春の訪れはすぐそこまで来ています。今年度の学内報に、ご協力ありがとうございました。



《 掲 示 板 》

- ◇ 3月27日（火）卒業式
- ◇ 4月12日（木）入学式・開講式